

脳神経外科

一過性脳虚血発作—脳卒中の前ぶれ

手や足の脱力感やしびれ、失語（言葉が話せない、または理解できない）などの脳の障害による症状が急激に起こり、数分から24時間以内に完全になくなり、後遺症なく回復するような場合、一過性脳虚血発作と言います。実際に発作中に患者さんを診ることは少なく、症状の起こり方、持続時間、消失の仕方を確かめなければ見

逃しやすいのです。発作を忘れていてもいます。よく診察すると、軽い麻痺や言語障害などを認めることもあります。症状は一時的ですが、脳に小さな脳梗塞があることも多く、その原因は小さな血栓（血のかたまり）ができ、数分後に溶けるためと考えられています。この病気が注目されるのは、約3割強の患者さんが脳梗塞になる



石田 和彦

■ 脳神経外科・整形外科
いしだクリニック



☎044-955-0250
麻生区百合丘2-7-1
<http://www.ishida-clinic.or.jp/>

発作を繰り返すうちに、後遺症が残り重くなるが、適切な治療をすれば予防できるからです。特定健診を受ける時に①血管年齢検査、②頸動脈エコー検査を受けるようにしましょう。